

令和6年9月30日

令和6年第3回神奈川県議会定例会

環境農政常任委員会報告資料
(その2)

環 境 農 政 局

三崎マリン株式会社 令和6年度事業概要報告書

1 設立及びその目的

- (1) 設立年月日 昭和52年4月4日
- (2) 設立の目的 三崎漁港内の漁船の避難場所の確保と秩序を維持し沿岸漁業の振興を図るとともに漁業と海洋レクリエーションとの調和を図るため設立

2 所在地

三浦市三崎町小網代1003番6

3 資本金

- (1) 設立当時 2,500万円
- | | | |
|-----|-----------|---------|
| 出資者 | 神奈川県 | 1,000万円 |
| | 三浦市 | 1,000万円 |
| | 三崎漁業協同組合 | 100万円 |
| | 二町谷漁業協同組合 | 100万円 |
| | 諸磯漁業協同組合 | 100万円 |
| | 小網代漁業協同組合 | 100万円 |
| | 初声漁業協同組合 | 100万円 |
- (2) 令和6年3月末日現在 6,000万円
- | | | |
|-----|-----------|---------|
| 出資者 | 神奈川県 | 2,000万円 |
| | 三浦市 | 2,000万円 |
| | みうら漁業協同組合 | 1,600万円 |
| | 三和漁業協同組合 | 400万円 |

4 令和6年度事業計画及び予算等に関する書類

別添資料のとおり

5 令和5年度事業報告及び財務諸表

別添資料のとおり

6 役員 (令和6年9月1日現在)

代表取締役社長 木村俊一
代表取締役専務 中嶋謙一
取締役 井上悌司 星野拓吉 渡邊季則 山崎照彦
監査役 高梨久子 酒井啓一

第 48 期

事 業 計 画 書

(令和 6 年度)

三崎マリン株式会社

令和6年度事業計画

(収支計画)

当社の目的であります「三崎漁港内の漁船の避難場所の確保と秩序を維持し沿岸漁業の振興をはかるとともに漁業と海洋レクリエーションとの調和をはかる」を基本として、第48期（令和6年度）の事業計画を次のとおり定めます。

第1 事業の方針

日本の経済状況について、現在は3年間のコロナ禍から脱出し、経済活動は正常化しつつあり、今後の景気は、経済活動の再開や賃金の上昇等により緩やかに回復するとみられています。

一方、クルーザーヨットの状況については、日本小型船舶検査機構の船舶統計データによる近年3か年の全国プレジャーヨット在籍艇数は、令和2年度9,343隻、令和3年度9,191隻、令和4年度9,033隻と3か年減少でしたが、第1回定期検査の新造艇数については、令和2年度42隻、令和3年度37隻、令和4年度48隻と増減がありました。これまでの10年間において在籍船は常に減少ですが、新艇は減少途中に増減もあります。

在籍船減少の主な要因は、ヨット人口の減少や愛好家の高齢化と想定されますが、新艇の増減は経済状況や所有者の変化の影響もあるのではないのでしょうか。このような状況下において、本社は近年の活動趣旨を今後も生かし、現契約艇の維持のために現在のお客様の皆様へはきめ細やかなサービスを継続し、新たな契約艇の確保のためには関連業者の方々と連携し、当マリーナの強みや特徴を機会あるごとに多くの方々にアピールすることで保管艇数の維持・増加を図ってまいります。

また、ヨットの体験乗船や四季レースなどを油壺ヨットクラブや外洋三崎と連携し開催することでヨットをはじめとしたマリンスポーツの普及啓発に引続き取り組んでいく予定です。

神奈川県からの受託事業である油壺湾ヨット等巡視業務につきましては、引続き実施するとともに、台風等における避難漁船の避難場所の確保及び避難の適切な指導を行ってまいります。

施設・設備につきましては、工事費・修繕費等の増も見込まれるため、費用対効果を十分勘案した上で老朽化した艇置場、クラブハウス他各所に適宜対応し、顧客サービスの充実を図ってまいります。

なお、今年度におきましても、クレーン更新による減価償却費により赤字となる見通しですが引続き収益の確保、費用の削減の取り組みを一層推進してまいります。

以上の方針のもと、役員、職員共に力を合わせ、健全な営業に取り組んでまいります。

第2 事業内容

- (1) 艇置場の利用提供
- (2) 艇の陸揚機械及び係留施設の利用提供
- (3) サービス業務
 - ア 艇の修理及び塗装等の登録業者等への対応
 - イ 船台及びセール等の販売補修等への対応
 - ウ 船用品、書籍、軽油及びマリン用品等の販売
 - エ 飲食物の販売
 - オ イベントの受け入れ
 - カ 船検手続等の代行
- (4) 親善行事の開催・協力
 - ア 油壺ヨットハーバー・江の島対抗レース
 - イ 新年海上安全祈願
 - ウ マリンウィークへの参加
- (5) 日本マリーナ・ビーチ協会行事参加
- (6) 湘南マリーナ連絡会行事参加
- (7) 油壺ヨットクラブと連携した四季レースの開催
- (8) 各種ヨットレースへの協力と施設利用の提供
- (9) 漁業と海洋レクリエーションとの調和事業の推進
 - ア 油壺湾巡視等業務の受託
 - イ 台風時における避難漁船の出入港サービスの提供
 - ウ その他調和関連事業への協力

第3 収支予算見積書

収入の部 (千円)			
科目 \ 区分	令和6年度見積額	令和5年度見積額	摘要
営業収益	109,634	103,140	
艇置料売上	95,420	91,930	
ロッカー賃料売上	997	1,050	
船台売上	2,340	-	
商品売上	1,884	1,470	
業務売上	6,864	6,870	
受託収入	1,040	950	
手数料売上	1,089	870	
営業外収益	508	552	
受取利息	8	2	
その他	500	550	
計	110,142	103,692	

支出の部 (千円)			
科目 \ 区分	令和6年度見積額	令和5年度見積額	摘要
営業費用	90,441	88,874	
売上原価	5,679	4,026	
一般管理費	79,762	78,848	
人件費	49,400	49,000	
管理費	30,362	29,848	
公租公課	5,000	6,000	
営業外費用	300	300	
支払利息	0	0	
その他	300	300	
計	90,741	89,174	

資産の部 (千円)			
科目 \ 区分	令和6年度見積額	令和5年度見積額	摘要
資産取得費	19,401	14,518	
減価償却費	▲30,027	▲33,000	
費用資本費合計	▲10,626	▲18,482	

第4 付属書類

(令和4年9月26日適用)

1 諸料金表(業務方法書第7項別表)

別表1 消費寄託金(保証金)

艇置料年額(消費税抜)の1.1倍

(1)消費寄託金には利息をつけません。

(2)その他必要な事項については艇置場等施設使用契約書に定めます。

別表2 艇置料(年額)

別表3 申込金10万円

契約が成立した場合は消費寄託金(保証金)の一部として充当いたしますが、申込承認後契約がないまま1ヶ月を過ぎた場合は返金できませんのでご承知おきください。

艇置料(年額)・消費寄託金(保証金)

単位:円

艇 長 (フィート)	艇置料年額 (消費税込)	消費寄託金(保証金) (非課税)
21以下	462,000	462,000
21超 22以下	517,000	517,000
22超 23以下	572,000	572,000
23超 24以下	627,000	627,000
24超 25以下	682,000	682,000
25超 26以下	737,000	737,000
26超 27以下	792,000	792,000
27超 28以下	847,000	847,000
28超 29以下	902,000	902,000
29超 30以下	968,000	968,000
30超 31以下	1,034,000	1,034,000
31超 32以下	1,100,000	1,100,000
32超 33以下	1,166,000	1,166,000
33超 34以下	1,243,000	1,243,000
34超 35以下	1,320,000	1,320,000
35超 36以下	1,397,000	1,397,000
36超 37以下	1,485,000	1,485,000
37超 38以下	1,573,000	1,573,000
38超 39以下	1,672,000	1,672,000
39超 40以下	1,771,000	1,771,000
40超 41以下	1,870,000	1,870,000
41超 42以下	1,958,000	1,958,000
42超 43以下	2,046,000	2,046,000
43超 44以下	2,134,000	2,134,000
44超 45以下	2,211,000	2,211,000
45超 46以下	2,288,000	2,288,000
46超 47以下	2,365,000	2,365,000
47超 48以下	2,431,000	2,431,000
48超 49以下	2,497,000	2,497,000
49超 50以下	2,563,000	2,563,000
50超 51以下	2,629,000	2,629,000
51超 52以下	2,695,000	2,695,000
52超 53以下	2,761,000	2,761,000
53超 54以下	2,827,000	2,827,000
54超 55以下	2,893,000	2,893,000
55超 56以下	2,959,000	2,959,000
56超 57以下	3,025,000	3,025,000
57超 58以下	3,091,000	3,091,000
58超 59以下	3,157,000	3,157,000
59超 60以下	3,223,000	3,223,000

- (1) 艇置料の期間は、4月1日から翌年3月31日までとし、中途契約の場合は契約日から年度末までとします。
- (2) 艇置の基準は実測長とします。
- (3) 艇を乗換える場合は、艇置料の差額を申し受けます。
- (4) 乗換時、艇が重複した場合、旧艇は1日当たり1フィートにつき154円の料金を申し受けます。
- (5) その他必要な事項については、艇置場等施設使用契約書に定めます。

別表4 諸料金表

下表の金額は消費税を含みます。

番号	料 金 名	基 準	単 位	金 額(円)	
1	予 約 上 下 架 料	1フィートにつき	1 回	110	
2	クレーン使用料(搬入搬出)	1フィートにつき	1 回	330	
3	〃 (エンジン吊)	一 律	1 回	5,500	
4	〃 (マスト吊)	一 律	1 回	16,500	
5	船 台 使 用 料	1フィートにつき	1日(土日祝日)	154	
			1日(平日)	77	
6	フォークリフト使用料	1時間以内	1 回	5,500	
7	短期日係留施設使用料	1フィートにつき	1泊(翌朝10:00まで)	154	
			8:30~17:00の間	110	
8	救 助 料 (荒天・夜間50%増)	出 動 費	1回1艇	5,500	
		曳 航 料	1キロメートル	2,200	
		捜 索 料	1艇1時間	11,000	
		救助作業料	1人1時間	11,000	
9	潜 水 作 業 料 (ス ク ー バ)	1時間以内1人 (ボート使用は別途)	1 回	会 員	44,000
				非会員	55,000
10	インフレーターブルボート 使 用 料 (ドライバー・燃料別途)		1 時 間	11,000	
11	船 検 代 行 手 数 料		1 回	16,500	
12	会 議 室 使 用 料		1 時 間	非会員 1,100	
13	撮 影	スチール	1 時 間	11,000	
			2 時 間	16,500	
			4 時 間	27,500	
			8 時 間	38,500	
		映画テレビ	2 時 間	27,500	
			4 時 間	38,500	
14	船 具 ロ ッ カ ー 使 用 料	A 型	上 段	1 台 (1年につき)	16,500
		D 型	下 段		17,600
		B・C型	—		33,000
		E 型	—		66,000
15	作 業 料		1 回 1 時 間 (作業内容により料金を変更する場合があります)	5,500	
16	重 機 搬 入 料		1 回 1 艇	5,500	
17	施 設 備 品 使 用 料	貸出備品名、数量単位、規格単位、基準単位、単価等は別に定めます。			
18	その他の施設利用については、1人につき550円いただきます。				

第5 施設の概要

1	敷地面積 (借地を含む)		9,707.35 m ²
2	建 物	管理クラブハウス (RC2階建)	515 m ²
		グルーミング棟 (トイレ・シャワー棟)	120.17 m ²
3	ハーバー施設		
	艇 置 場	クルーザーヨット	140 隻収容
	揚 降 施 設	30トンクレーン	1 基
	運 搬 車 両	フォークリフト (3 トン)	1 台
		トーイングトラクター (2.5 トン)	2 台
	船 舶	高速巡視救助艇 (定員 10 名)	1 隻
		船外機付テンドー	1 隻
	係留施設	浮 棧 橋 112.9m 係留ブイ 5 個	
	船具ロッカー	(大 24 個 小 48 個)	72 個
	駐 車 場		41 台
	そ の 他	給油、給水、給電、照明、放送設備、避雷針、フリー船台	

第 47 期

事 業 報 告 書

〔 自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日 〕

三崎マリン株式会社

1 会社の概要

(令和6年3月31日現在)

社名 三崎マリン株式会社

設立 昭和52年4月4日

資本金 6,000万円

営業の種類 ヨット等艇置場の利用の提供、ヨット等のハーバー業務、ヨット等の陸揚機械利用の提供、係留施設の利用の提供、油壺湾の監視通報パトロール、台風避難漁船へのサービスの提供、その他ハーバー附帯業務

施設の概要

1	敷地面積	9,707.35 m ² (借地を含む)	
2	建物	管理クラブハウス (RC2階建)	515 m ²
		グルーミング棟(トイレ、シャワー棟)	120.17 m ²
3	ハーバー施設		
	艇置場	クルーザーヨット	140隻収容
	揚降施設	30トンクレーン	1基
	運搬車両	フォークリフト (3トン)	1台
		トーイングトラクター (2.5トン)	2台
	船舶	高速巡視救助艇 (定員10名)	1隻
		船外機付テンドー	1隻
	係留施設	浮棧橋 112.9m 係留ブイ 5個	
	船具ロッカー	(大24個 小48個)	72個
	駐車場		41台
	その他	給油、給水、給電、照明、放送設備、避雷針、フリー船台	

2 事業の概要

当社の第47期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の事業の概要及び決算の状況を次のとおり報告いたします。

事業の概要としましては、当社の営業はヨット等の艇置場の利用の提供が中心ですが、艇置数は年々減少傾向にあります。今年度も5艇の新規契約がありましたが、7艇が解約となり、年度末の在籍艇数は前年度末の在籍艇数より2艇減の95艇となりました。

また、神奈川県東部漁港事務所から油壺湾ヨット等巡視に関する業務を今年度も引続き受託し、油壺湾内の秩序維持を図るための巡視を行うとともに、台風等における避難漁船の避難場所の確保及び避難の適切な指導並びに避難状況の報告を行いました。

なお、台風等による漁船の避難状況は、1回、115隻でした。

令和5年度台風等避難状況

年 月 日	台 風 号 数	避 難 漁 船 数
令和5年8月12日	7号	115隻
計	1回	115隻

その他としましては、艇置場、クレーン及び係留施設の利用提供、マリーナに付帯するサービスの提供をはじめ、四季レース及びレース後のパーティーの開催、各種ヨットレースへの協力と施設利用の提供、また、コロナ渦では中止していた三浦半島周辺の親子を招待してのヨット体験乗船を令和元年以来4年ぶりに行いましたが、児童養護施設の子供たちを招待しての体験乗船は、今年度も大事を取り中止としました。

上記事業に加え、各施設・設備の維持補修や修繕等を実施し、顧客サービスの充実に努めました。

次に、令和5年度の決算の状況につきましては、別紙損益計算書のとおりとなりました。

当期の売上高は112,146,429円で、そのうち艇置料売上が96,531,592円とほとんどを占めています。売上原価は6,409,294円で、その結果、売上総利益は105,737,135円となり、前年度と比べ4,311,606円の増収となりました。

販売費及び一般管理費は115,412,330円で、前年度に比べ2,643,581円の減となりました。主な要因は、減価償却費の減によるもので、営業損失は9,675,195円となりました。

営業外収益は527,656円で、雑収入444,832円が主なものです。

以上の結果、経常損失は9,147,539円となり、特別損失の固定資産除却損130,860円及び法人税地方税等175,998円を足し上げた当期純損失は9,454,397円となりました。

配当金につきましては、上記決算状況から、誠に申し訳ありませんが無配とさせていただきたく存じます。なお、配当率は通算で171.35%となっております。

以上、令和5年度の事業の概要及び決算の状況を報告いたしました。今後も役員、社員共に力を合わせ、健全な営業に取り組むために、引続き収益の確保及び費用の削減の取り組みを一層推進してまいります。

3 庶務事項

(1) 株主総会・役員会

年 月 日	事 項
令和5年 5月 12日	監査役による監査
6月 2日	第 1 回取締役会
6月 16日	第 46 回定時株主総会
	第 2 回取締役会
9月 15日	第 3 回取締役会
12月 21日	第 4 回取締役会
令和6年 3月 28日	第 5 回取締役会

(2) 事 業

年 月 日	事 項	
令和5年 4月 2日	・ 四季レース第 1 戦開催 (南西ブイコース)	13 艇参加
令和5年 7月 30日	・ 四季レース第 2 戦開催 (南西ブイコース)	12 艇参加
令和5年 8月 27日	・ 第 26 回相模湾ヨットフェスティバル体験セーリング	29 名参加
令和5年 10月 19日	・ 四季レース第 3 戦 (うらりカップ兼)	中止
令和5年 12月 3日	・ 四季レース第 4 戦開催 (ソーセージコース)	12 艇参加
令和6年 1月 1日	・ 海上安全祈願祭開催	50 名参加
	・ A Y C 秋祭り・体験乗船	中止

(3) 株式事項

株式総数	6,000 株
前期との対比増減	0
株主総数	4 名
前期との対比増減	0

(4) 役員名簿

代表取締役 社長	木村俊一
代表取締役 専務取締役	中嶋謙一
取締役	鈴木裕和
取締役	星野拓吉
取締役	小川勉
取締役	山崎照彦
監査役	高梨久子
監査役	酒井啓一

1 貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

資 産 の 部				
勘 定 科 目	第 46 期	第 47 期	増 減	前年比(%)
【 流 動 資 産 】	340,472,954	323,293,290	△ 17,179,664	94.95
現 金	198,500	234,780	36,280	118.28
自 販 機 釣 銭	10,000	10,000	0	100.00
湘 南 信 金 普 通	326,118,269	305,034,470	△ 21,083,799	93.53
か な が わ 信 金 定 期	-	10,000,000	10,000,000	-
売 掛 金 艇 置 料	8,911,037	4,543,000	△ 4,368,037	50.98
売 掛 金 ロ ッ カ ー 料	100,100	16,500	△ 83,600	16.48
売 掛 金 手 数 料	5,500	-	△ 5,500	0.00
売 掛 金 特 約 店 手 数 料	54,010	266,255	212,245	492.97
売 掛 金	1,212,452	885,807	△ 326,645	73.06
商 品	582,472	934,751	352,279	160.48
燃 料	68,345	81,219	12,874	118.84
貯 蔵 品	325,432	349,667	24,235	107.45
立 替 金	7,300	2,950	△ 4,350	40.41
未 収 収 益	94,887	103,239	8,352	108.80
未 収 金	1,958,000	4,002	△ 1,953,998	0.20
前 払 費 用	826,650	826,650	0	100.00
【 固 定 資 産 】	408,207,341	410,135,404	1,928,063	100.47
【 有 形 固 定 資 産 】	405,408,031	377,336,094	△ 28,071,937	93.08
建 物	179,120,345	179,120,345	0	100.00
建 物 付 属 設 備	49,847,762	50,260,782	413,020	100.83
構 築 物	327,885,222	329,051,022	1,165,800	100.36
機 械 装 置	154,844,628	154,844,628	0	100.00
船 舶	11,095,900	11,095,900	0	100.00
車 輛 運 搬 具	14,697,804	14,697,804	0	100.00
器 具 備 品	38,230,400	39,603,440	1,373,040	103.59
土 地	44,354,493	44,354,493	0	100.00
減 価 償 却 累 計 額	△ 414,668,523	△ 445,692,320	△ 31,023,797	107.48
【 投 資 そ の 他 資 産 】	2,799,310	32,799,310	30,000,000	1171.69
投 資 有 価 証 券	2,500,000	32,500,000	30,000,000	1300.00
出 資 金	220,000	220,000	0	100.00
施 設 借 用 保 証 金	70,000	70,000	0	100.00
リ サ イ ク ル 預 託 金	9,310	9,310	0	100.00
資 産 合 計	748,680,295	733,428,694	△ 15,251,601	97.96

負債の部					
【流動負債】	118,212,512	113,119,308	△	5,093,204	95.69
未払金	949,937	1,269,225		319,288	133.61
前受収益艇置料	104,874,000	102,300,000	△	2,574,000	97.55
前受収益ロッカー料	1,196,800	1,063,700	△	133,100	88.88
未払法人税等	180,000	180,000		0	100.00
未払消費税	7,147,100	3,036,600	△	4,110,500	42.49
仮受金	1,089,248	2,610,660		1,521,412	239.68
賞与引当金	2,775,427	2,659,123	△	116,304	95.81
【固定負債】	103,400,000	102,696,000	△	704,000	99.32
預り保証金	103,400,000	102,696,000	△	704,000	99.32
負債合計	221,612,512	215,815,308	△	5,797,204	97.38
純資産の部					
【株主資本】	527,067,783	517,613,386	△	9,454,397	98.21
【資本金】	60,000,000	60,000,000		0	100.00
【利益剰余金】	467,067,783	457,613,386	△	9,454,397	97.98
利益準備金	15,000,000	15,000,000		0	100.00
【その他利益剰余金】	452,067,783	442,613,386	△	9,454,397	97.91
別途積立金	395,728,457	395,728,457		0	100.00
繰越利益剰余金	56,339,326	46,884,929	△	9,454,397	83.22
純資産合計	527,067,783	517,613,386	△	9,454,397	98.21
負債・純資産合計	748,680,295	733,428,694	△	15,251,601	97.96

2 損 益 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘 定 科 目	第 46 期	第 47 期	増 減	前年比(%)
【 売 上 高 】	114,133,236	112,146,429	△ 1,986,807	98.26
5 年 度 艇 置 料 売 上	91,941,480	96,531,592	4,590,112	104.99
5 年 度 ロ ッ カ ー 料 売 上	1,062,667	1,081,334	18,667	101.76
船 台 売 上	9,592,300	3,540,200	△ 6,052,100	36.91
手 数 料 売 上	910,508	1,155,623	245,115	126.92
業 務 売 上	8,123,486	7,021,146	△ 1,102,340	86.43
商 品 売 上	890,598	1,038,547	147,949	116.61
自 販 売 上	295,336	358,346	63,010	121.34
飲 食 物 売 上	352,861	403,641	50,780	114.39
受 託 収 入	964,000	1,016,000	52,000	105.39
【 売 上 原 価 】	12,707,707	6,409,294	△ 6,298,413	50.44
船 台 仕 入	7,389,036	3,057,320	△ 4,331,716	41.38
商 品 仕 入	1,079,978	1,242,327	162,349	115.03
船 検 用 品 仕 入	37,220	98,400	61,180	264.37
原 材 料 費	2,956,975	686,074	△ 2,270,901	23.20
外 註 加 工 費	1,244,498	1,325,173	80,675	106.48
売 上 総 利 益	101,425,529	105,737,135	4,311,606	104.25
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】	118,055,911	115,412,330	△ 2,643,581	97.76
役 員 報 酬	5,525,000	5,550,000	25,000	100.45
社 員 給 料 手 当	26,038,767	26,488,732	449,965	101.73
賞 与	7,124,610	7,231,843	107,233	101.51
法 定 福 利 費	6,320,171	6,343,004	22,833	100.36
厚 生 費	282,817	181,575	△ 101,242	64.20
退 職 共 済 掛 金	1,800,000	1,950,000	150,000	108.33
交 通 費	562,732	654,031	91,299	116.22
旅 費	30,873	25,485	△ 5,388	82.55
通 信 運 搬 費	464,783	428,846	△ 35,937	92.27
広 告 宣 伝 費	316,853	442,568	125,715	139.68
交 際 費	187,716	133,788	△ 53,928	71.27
会 議 費	4,668	2,200	△ 2,468	47.13
燃 料 費	471,014	371,501	△ 99,513	78.87
光 熱 水 費	3,431,161	3,582,886	151,725	104.42
消 耗 品 費	742,946	567,811	△ 175,135	76.43
公 租 公 課	6,088,407	5,515,270	△ 573,137	90.59
研 修 費	185,454	224,654	39,200	121.14
研 究 費	411,200	412,700	1,500	100.36
寄 付 金	35,000	85,000	50,000	242.86
委 託 費	5,427,953	5,007,010	△ 420,943	92.24
報 酬	880,000	800,000	△ 80,000	90.91
地 代	7,954,968	7,890,146	△ 64,822	99.19
賃 借 料	543,849	872,542	328,693	160.44

保 險 料	1,993,320	1,996,860		3,540	100.18
修 繕 費	1,267,739	1,260,613	△	7,126	99.44
印 刷 製 本 費	50,319	70,857		20,538	140.82
被 服 費	337,372	10,427	△	326,945	3.09
器 具 備 品 費	473,966	1,594,900		1,120,934	336.50
減 價 償 却 費	36,066,406	32,637,117	△	3,429,289	90.49
賞 與 引 當 金 繰 入	2,775,427	2,659,123	△	116,304	95.81
雜 費	260,420	396,068		135,648	152.09
艇 置 料 送 金 手 數 料	-	24,773		24,773	-
營 業 損 失	16,630,382	9,675,195		6,955,187	58.18
【 營 業 外 収 益 】	604,397	527,656	△	76,741	87.30
受 取 利 息	2,305	23,209		20,904	1006.90
受 取 配 當 金	2,200	2,200		0	100.00
艇 置 料 損 害 金	41,852	49,415		7,563	118.07
會 議 室 使 用 料	-	8,000		8,000	-
雜 収 入	558,040	444,832	△	113,208	79.71
【 營 業 外 費 用 】	272,818	-	△	272,818	0.00
事 故 賠 償 費	271,818	-	△	271,818	0.00
雜 損 失	1,000	-	△	1,000	0.00
經 常 損 失	16,298,803	9,147,539		7,151,264	56.12
【 特 別 損 失 】	-	130,860		130,860	-
固 定 資 產 除 却 損	-	130,860		130,860	-
稅 引 前 當 期 純 損 失	16,298,803	9,278,399		7,020,404	56.93
法 人 稅 地 方 稅 等	180,000	175,998	△	4,002	97.78
當 期 純 損 失	16,478,803	9,454,397		7,024,406	57.37

3 株主資本等変動計算書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

【株主資本】			
【資本金】	当期首残高及び当期末残高		60,000,000
【利益剰余金】			
利益準備金	当期首残高及び当期末残高		15,000,000
【その他利益剰余金】			
別途積立金	当期首残高及び当期末残高		395,728,457
繰越利益剰余金	当期首残高		56,339,326
	当期変動額 当期純損失	△	9,454,397
	当期末残高		46,884,929
利益剰余金合計	当期首残高		467,067,783
	当期変動額	△	9,454,397
	当期末残高		457,613,386
株主資本合計	当期首残高		527,067,783
	当期変動額	△	9,454,397
	当期末残高		517,613,386
純資産合計	当期首残高		527,067,783
	当期変動額	△	9,454,397
	当期末残高		517,613,386

4 個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ①有価証券の評価基準及び評価方法・・・満期保有目的の債券につき原価法
- ②棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産・・・定率法及び一括償却

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降取得した建物(建物付属設備除く)及び平成 28 年 4 月 1 日
以降取得した建物付属設備、構築物は定額法

- ②無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づく期間対応額を計上しております

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税抜き方式を採用しております

貸借対照表等に関する注記

資産項目別の減価償却累計額の金額

建物	105,586,160 円
建物付属設備	41,839,054 円
構築物	173,671,473 円
機械装置	62,907,243 円
船舶	11,095,896 円
車両運搬具	13,454,008 円
器具備品	37,138,486 円

株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 期末発行済株式数 6,000 株
- (2) 期中に実施した剰余金の配当に関する事項
無配のため、当該事項はありません
- (3) 期末後に行う剰余金の配当に関する事項
無配のため、当該事項はありません

一株当たり情報に関する注記

- (1) 一株当たりの純資産額 86,268,898 円
- (2) 一株当たりの当期純損失金額 1,575,733 円

その他の注記

特にありません

5 附 属 明 細 書

①資本金及び法定準備金の増減明細書

(単位：千円)

区 分	種 類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	普通株式	60,000	0	0	60,000	
利 益 準備金		15,000	0	0	15,000	

②固定資産科目別一覧（令和5年度）

(単位：千円)

資 産 の 種 類	期 首 残 高	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期 末 残 高
建 物	75,804,743	0	0	2,270,558	73,534,185
建 物 付 属 設 備	8,379,236	1,112,000	25,631	1,043,877	8,421,728
構 築 物	162,459,882	2,211,000	105,229	9,186,104	155,379,549
機 械 装 置	110,367,915	0	0	18,430,530	91,937,385
船 舶	4	0	0	0	4
車 輛 運 搬 具	1,864,756	0	0	620,960	1,243,796
器 具 備 品	2,177,002	1,373,040	0	1,085,088	2,464,954
土 地	44,354,493	0	0	0	44,354,493
有形固定資産合計	405,408,031	4,696,040	130,860	32,637,117	377,336,094
無形固定資産合計	0	0	0	0	0
合 計	405,408,031	4,696,040	130,860	32,637,117	377,336,094

資産の種類	期首残高	当 期 増加額	当 期 減少額	当 期 償却額	期 末 残 高	耐用 年数	該当 月数	償却 率
投 資 等	220,000			0	220,000			
出 資 金	20,000			0	20,000	0		0.00
出 資 金	200,000			0	200,000	0		0.00

6 業 務 概 況

① 漁船避難状況

年度別・月別漁船入港状況

区 分		令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	計	年平均
5月	回 数	0	0	0	0	0	0	0.0
	隻 数	0	0	0	0	0	0	0.0
6月	回 数	0	0	0	0	0	0	0.0
	隻 数	0	0	0	0	0	0	0.0
7月	回 数	0	0	0	0	0	0	0.0
	隻 数	0	0	0	0	0	0	0.0
8月	回 数	1	0	0	1	1	3	0.6
	隻 数	70	0	0	12	115	197	39.4
9月	回 数	1	1	1	1	0	4	0.8
	隻 数	145	37	109	111	0	402	80.4
10月	回 数	1	1	0	0	0	2	0.4
	隻 数	155	108	0	0	0	263	52.6
計	回 数	3	2	1	2	1	9	1.8
	隻 数	370	145	109	123	115	862	172.4
1回当り平均 (隻数)		123.3	72.5	109.0	61.5	115.0	95.8	

② 設備投資の状況

区 分	項 目	投 資 額 (円)	摘 要
建物付属設備	クラブハウス前岸壁水道管補修	215,000	
	艇置場内 100V200V 兼用コンセント増設	546,000	
	浄化槽ばっ気ブローア交換	351,000	
構 築 物	高圧引込線位置変更	2,211,000	
工具器具備品	セコム電子錠コントローラー 7 台交換	1,147,040	
	J24 貸出用物置	226,000	
合 計		4,696,040	

契約者住所別調(令和6年3月31日現在)

区分	神奈川県				東京都			その他の都道府県	計
	横浜市	三浦市	その他	計	区部	都下	計		
人数構成	11	2	28	41	44	2	46	8	95
比率	43%				48%			8%	100%

(注)区分ごとの比率の合計は、端数処理の関係で 100%とならない場合があります。

艇長別調(令和6年3月31日現在)

艇の長さ (F)	20以下	21以下	22以下	23以下	24以下	25以下	26以下	27以下	28以下	29以下	30以下	31以下	32以下	33以下
艇数	0	3	0	1	7	7	3	3	7	2	6	10	14	10
艇の長さ (F)	34以下	35以下	36以下	37以下	38以下	39以下	40以下	41以下	42以下	43以下	44以下	45以下	46以下	47以下
艇数	3	5	5	2	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0
艇の長さ (F)	48以下	49以下	50以下	51以下	52以下	53以下	54以下	55以下	56以下	57以下	58以下	59以下	合計	
艇数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	95	

出艇数の推移(令和3年度～令和5年度)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3年度	146	174	125	182	148	141	200	158	115	106	83	118	1696
R4年度	166	224	176	235	173	153	221	126	110	116	111	111	1922
R5年度	178	187	176	218	168	194	171	129	123	84	94	127	1849
計	490	585	477	635	489	488	592	413	348	306	288	356	5467
平均	163	195	159	212	163	163	197	138	116	102	96	119	1822

